\はじめてさん向け/

## 「助っ人クラウド」スタートガイド

「助っ人クラウド」は、MSJグループで開発・提供している**住宅事業に特化した**クラウドシステム。「どこから始めていいかわからない」「こんな機能あるかな」という方向けに、職種別の人気機能スタートガイドをご用意しました。これから助っ人クラウドをはじめてみようと思っている方は、まずはここからはじめてみましょう!



現場監督さん向け

検査報告書 Excel出力機能

P2 <sub>を見る</sub> »



設計担当さん向け

書類・図面 共有機能

P7 <sub>を見る</sub> »



アフター担当さん向け **点検スケジュール機能 対応履歴機能** 

P11 <sub>を見る</sub> »

現場監督 向け

## 検査報告書 Excel出力機能





#### 写真を細かく「コピペ」する報告書から卒業しよう

日中は現場を回って、夕方事務所に戻ってから写真整理と報告書の作成。工事用デジカメから PCにデータを移して、現場ごとに整理して、Excelの報告書に一枚一枚貼り付け作業…日々忙しい現場監督さんにとって、報告書作成にかける手間はけっこうな負担。

それ、**助っ人クラウドを使えばもっとカンタン**になるんです。

### 3 ステップで「検査報告書出力」

STEP.01 • アプリから写真をアップロードする

STEP.02 ● 検査報告書画面を開く

STEP.03 ● 写真を選んで報告書をExcel出力する

#### 助っ人クラウドα(アプリ)



お手持ちのスマートフォンに「助っ人クラウドα(アプリ)」をインストールしておきま しょう。工事用デジカメからPCへのデータ移動作業がなくなり、**工事用デジカメの持ち歩 きが不要**になります

## STEP 01

## アプリから写真をアップロードする(1)





#### 助っ人クラウドα(アプリ)トップ>物件情報検索

アプリトップページにある検索窓から、施主氏名などの 項目を入力。該当物件を検索し「**物件詳細画面**」を開き ます。



多くの項目から検索が可能です

- 施主氏名(カナ含む)
- 住宅名
- 担当支店名

など



#### 物件詳細画面>進捗履歴

アップロードする物件詳細画面から「**進捗履歴**」ボタンをタップ。

「各工種」のフォルダより**アップロード先のフォルダを 選択**します。



#### アップロード方法を選択して、写真を保存する

「**フォトライブラリから選択**」をタップして、アップロードする写真を選択します。※1回につき10ファイル(50MB)まで選べます。

「保存」をタップします。



「確認項目」欄に正しい工種が選択されている か確認しておくことで、後工程の写真整理や報 告書作成がラクになります

## o1

## アプリから写真をアップロードする(2)







#### アップロードと同時にメール通知を送る

アップロード時に「**メール送信**」を選ぶと、通知メール を送信します。

メール送信先を選んだ後で「決定」をタップするとアップロードを開始します。

#### 助っ人クラウドサポートサイトで詳細マニュアル(PDF)を公開中

サポートサイトの検索窓から以下のキーワードを入力してください 詳細マニュアルをダウンロードすることができます



サポートサイト »

【αアプリ】進捗履歴

## 検査報告書画面を開く



報告書を作成する際は事務所のパソコンから「助っ人クラウド」にログイン。「建築進捗履歴」機能を開きます。



#### トップページ> 建築進捗履歴

助っ人クラウドトップページにある「建築進捗履歴」から、施主氏名などの項目を入れて検索します。

多くの項目から検索が可能です



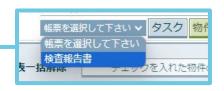
- 施主氏名(カナ含む)
- 電話番号(携帯含む)
- 住宅名
- 郵便番号
- ID関連

など



#### 「検査報告書」をプルダウンで選択する

プルダウンから**検査報告書をクリック**すると、写真選択 の画面が開きます。





#### 写真を追加アップロードするには (PC版「助っ人クラウド」)

建築進捗履歴一覧の**フォルダアイコンをクリック**する と写真アップロード画面が開きます ■

## O3

## 写真を選んで報告書をExcel出力する





#### 出力する写真をチェックする

写真を選んで右下の「決定」ボタンをクリックすると、 Excel形式で帳票出力を開始します。



Excelの形式でご利用の端末にダウンロードされます。事業者様にて加工・編集が可能です

#### 助っ人クラウドサポートサイトで詳細マニュアル(PDF)を公開中

サポートサイトの検索窓から以下のキーワードを入力してください 詳細マニュアルをダウンロードすることができます



サポートサイト »

検査報告書の印刷をしたい(建築進捗履歴) []

設計担当 向け

## 書類・図面 共有機能





#### 10ファイル・合計50MBまで1回でアップロード可能 関係メンバーへの自動配信メールで「手間ナシ共有」

設計担当の方からよく聞くお悩みは、個別でメール対応をすることの煩雑さ。ファイルサイズが大きい図面の共有は、ファイル転送サービスを利用することも多いけれど「期限きれちゃったのでもう一回送ってください」なんて連絡がくることもしばしば…

助っ人クラウドなら、**ファイルアップロードと同時に関係メンバーにメールでお知らせ**。個別にメールを作成する手間が減らせます。

### 3ステップで「書類・図面 共有」

STEP.01 ● 書類・図面 管理画面を開く

STEP.02 • アップロードするファイルを選択する

**STEP.03** ● メール通知を設定する

### 書類・図面 管理画面を開く





#### トップページ> 物件情報検索

助っ人クラウドトップページにある「物件情報検索」から、施主氏名などの項目を入れて検索します。

#### 多くの項目から検索が可能です



- 施主氏名(カナ含む)
- 電話番号(携帯含む)
- 住宅名
- 郵便番号
- ID関連

など

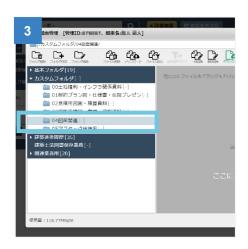


#### クイックアップロードを選択する

物件情報にカーソルを合わせると表示されるファイルアイコンから「**クイックアップロード**」をクリックします。



物件詳細情報ページにある「書類・図面管理」 ボタンからもアップロード画面へアクセスがで きます



#### アップロード先のフォルダを選択する

ファイル保管先のフォルダは、確認申請や瑕疵(かし) 保険等、カテゴリ別に設定された「**基本フォルダ**」と、 自由に設定できる「**カスタムフォルダ**」が選べます。

## アップロードするファイルを選択する





#### ファイルをドラッグ&ドロップする

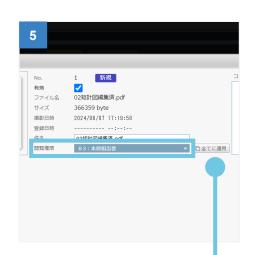
保存したい**ファイルをドラッグ&ドロップ**します。

10ファイルまで同時アップロードが可能です。また、アップロードできるファイルの種類(jpg、pdf、zip等)に制限はありません。

ファイルをフォルダから選択したい場合は、アップロードボタンをクリックしてください。



1回にアップロードできるのは10ファイル、 50MBまでになります



#### 閲覧権限を追加する

誰が閲覧できるようにするかを「**閲覧権限**」からプルダウンで選択します。

社員がアップロードした場合は「本部担当者」、協力会 社などの社外メンバーがアップロードした場合は「関連 業者②」が標準で選択されます。

また、アップロードするファイル名が新規の場合は「新規」、同一名称のファイルが既にある場合は 「更新」と表示されます。

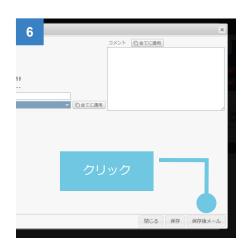


「全てに適用」ボタンをクリックすると、アップロードするファイル全ての閲覧権限が統一されます

# STEP 03

## メール通知を設定する





#### 保存後メールをクリック

ファイルアップロード時に「**保存後メール**」ボタンをク リックします。

#### メール送信者にチェックを入れる

メール送信先選択画面から、送りたい送信先にチェック を入れます。送信先は物件に割当てられた社内外の担当者から選択できます。

メモ欄にテキストを記入すると、メール本文に挿入され ます。

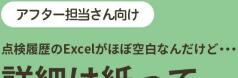
#### 助っ人クラウドサポートサイトで詳細マニュアル(PDF)を公開中

サポートサイトの検索窓から以下のキーワードを入力してください 詳細マニュアルをダウンロードすることができます

- アクセス方法
- 書類・図面管理画面説明
- ファイルアップロード
- 保存後メール
- ファイルダウンロード
- メール通知DL
- ファイル編集
- ファイル移動
- ファイル削除
- ファイル検索



サポートサイト »



詳細は紙って どの<mark>倉庫にあるの</mark>?

点検スケジュール機能 対応履歴機能



アフター担当 向け

## 点検スケジュール機能



アフター部署内でのスケジュール管理に効く スケジュールのカンタン登録とカレンダー機能

アフターに強い助っ人クラウドでは、物件の点検スケジュールは**テンプレートから一括追加**でカレンダーに表示。ユーザーや週間・月刊表示も切り替え可能です。また、トップページからアフターメンテナンスの進捗状況を3ヶ月先まで確認できます。

### 3 ステップで「点検スケジュール」設定

STEP.01 ● 点検計画情報のテンプレートを作成

STEP.02 ● 引渡し物件に点検スケジュールを一括追加

STEP.03 • 点検スケジュールと進捗の確認

# O1

## 点検計画情報のテンプレートを作成





#### トップページ>管理設定>計画情報一覧

助っ人クラウドトップページ右上にある人物アイコンから「**管理設定**」をクリック。管理設定画面より「**計画情報一覧**」を選びます。





#### 新規作成>計画情報を作成

右上の「**新規作成**」ボタンをクリックして、点検スケジュールの作成画面を開きます。

まずは名称を設定しましょう。管理上わかりやすくなるよう「**定期点検1・3・5・10年**」など計画内容を入れておくことをおすすめします。



ユーザー権限が「管理者」「担当者フル」の ユーザーのみ操作が可能です



#### 自社点検スケジュールを設定する

自社の点検スケジュールに沿って、「点検」「メンテナンス」「設備交換」「リフォーム」時期を入力します。 最長60年まで設定可能です。

詳細な操作方法は助っ人クラウドサポートサイトのマニュアルをご覧ください。

#### 助っ人クラウドサポートサイトで詳細マニュアル(PDF)を公開中

サポートサイトの検索窓から以下のキーワードを入力してください 詳細マニュアルをダウンロードすることができます



サポートサイト »

- 計画情報適用の流れ 🔀
- 計画情報作成 📑

## 引渡し物件に点検スケジュールを一括追加





#### トップページ>詳細検索

スケジュールを追加する対象物件をリストアップします。 助っ人クラウドトップページから「**詳細検索**」を開き、 「引渡日」の期間などから絞り込みます。





#### 対象物件に計画情報フォーマットと担当者を割り振る

対象物件をチェックし「**計画情報適用**」よりSTEP01で 作成した計画情報をプルダウンで選びます。



「チェックを入れた物件全てにこの計画情報を適用する」ボタンを押すと対象物件に計画情報が反映されます。



同様にアフター担当者を「担当者適用」より割り付けることができます



物件情報ページの「基準日」にデータが入っていないと、操作は無効になります。

基準日は証券発行の翌月20日までに自動反映されます(ハウスジーメン「新築住宅かし保険」 利用の場合)また、手動での入力も可能です

#### 助っ人クラウドサポートサイトで詳細マニュアル(PDF)を公開中

サポートサイトの検索窓から以下のキーワードを入力してください 詳細マニュアルをダウンロードすることができます



助っ人クラウド

● 計画情報と担当者適用 []

### 点検スケジュールと進捗の確認





#### ● 個人スケジュール

個人のスケジュールはトップ画面にカレンダー表示され ます。

#### ● 全体スケジュール

スケジュールボタンから、全体スケジュールがカレン ダー表示されます。事前に登録しておくことで、社外の 協力業者も表示が可能です。

カレンダー内アイコンについては助っ人クラウドサポー トサイトよりマニュアルをダウンロードください。

#### ■ ストック物件数(進捗確認)

アフターメンテナンスの進捗状況を確認することができ ます。アフター案件のステータス別に表示されています。



「管理者」「担当者フル」権限のユーザーは全 案件数が表示されるので、全体の進捗管理に役 立ちます



対応予定 対応予定の総案件数

要アポイントメント ステータス「未対応」「対応中」+アポイントチェックなし

アポイント済 ステータス「未対応」「対応中」+アポイントチェックあり

注意 (未着手) ステータス「未対応」+アポイントチェックなし

注意 (対応中) ステータス「対応中」+10日間データ更新なし

案件完了 ステータス「完了」

#### 助っ人クラウドサポートサイトで詳細マニュアル(PDF)を公開中

サポートサイトの検索窓から以下のキーワードを入力してください 詳細マニュアルをダウンロードすることができます



- スケジュール画面 [\*]
- ストック物件数 []



アフター担当 向け

## 対応履歴機能



図面に手書きメモなどの「紙ベースの情報」は、スキャンして物件フォルダに保存。クラウドストレージの容量制限がないので気兼ねなく使えて、次回訪問時などにカンタンに対応履歴を確認できます。

### 3 ステップで「対応履歴機能」をマスター

STEP.01 ● 対応履歴(メンテナンス結果)を登録

STEP.02 ● スキャンした点検シートを保存

STEP.03 ● 訪問前に前回実施内容を確認する

## 01

## 対応履歴(メンテナンス結果)を登録



物件毎に、点検・メンテナンス・施主問い合わせなどを登録できます。点検チェックシートなどの機能を使うことでフローの標準化が可能です。



#### トップページ>物件情報検索>物件詳細情報

助っ人クラウドトップページにある「物件情報検索」から、施主氏名などの項目を入れて該当案件を検索し「物件詳細情報」画面を開きます。

#### 案件情報を追加

「物件詳細情報」画面の下部にある「**案件情報を追加**」 ボタンをクリック。

「**案件情報編集**」画面から、点検・メンテナンス・施主 問い合わせなどの施主対応履歴を記入します。

## スキャンした点検シートを保存





#### 紙ファイルをスキャンしてアップロードする

手書きメモが入った図面など「紙のまま残したい」資料は、**スキャンしてカスタムフォルダにアップロード**しておくことができます。

詳細は「書類・図面」共有機能をご覧ください

**P8** 

その際、STEP.01にある対応履歴の記録を忘れないようにしましょう。

03

### 訪問前に前回実施内容を確認する





#### 物件詳細情報画面にある訪問履歴を確認する

訪問前に、STEP.01、STEP.02で登録した顧客訪問履歴データを確認するようにします。

### 助っ人クラウド紹介記事

アフター売上・現場効率化につながるシステム「助っ人クラウド」5つのポイント



#### ポイント

- 物件データ・図面も自動登録。「データベース化」が簡単にかなう
- 設計図面・施工図も工程表も。社内外の関係者にリアルタイム共有
- スマホからの写真アップロードも簡単。 保存容量無制限
- アフター管理に強いクラウドシステムで「生涯顧客化」を推進
- 組み合わせによるカスタマイズ性が高く、さまざまな経営課題にフィット

サービス紹介記事を読む »



すべての補修履歴を網羅。 「助っ人クラウド」で実現した アフター管理システム構築

株式会社アイビック様(大分県)

導入事例を読む »



定期点検のスケジューリングが劇的改善! アフター事業に効く 「助っ人クラウド」活用術

導入事例を読む :

住宅会社経営層向けオンラインメディア「未来通信DIGITAL」より MSJグループをご利用いただいた事例がご覧いただけます 未来通信DIGITAL

https://mirai.msj-group.jp/



